

今後、コロナとどう向き合うか



本年8月1日、赤坂山王メディカルセンター(医療法人財団順和会、国際医療福祉大学グループ)は新規開院しました。以来多くの受診者様にご利用いただき、誠にありがとうございます。

この度、地域の皆様にとりましても関心の高い「今後、コロナとどう向き合うか」をテーマとした初の公開講演会を開催いたします。当日は数多くのメディアにコメンテーターとして出演している国際医療福祉大学感染症学主任教授 松本哲哉教授が登場し、「今後のコロナ動向」をテーマとした講演を行います。また院内感染対策のスペシャリストである国際医療福祉大学藤田烈講師も登場。ご家庭での具体的なコロナ対策について講演を行います。どなたでもご参加可能、ご参加費は無料です(申込方法は下記ご参照)。

山王病院で培ったホスピタリティと患者様本位の医療をご提供できるよう努力し、地域に密着した医療施設として皆様のご健康を考え、今後も催しを開催していく予定です。皆様のお申込みを心よりお待ちしております。

日時	令和2年 10月24日(土) 午後3時30分～5時20分(予定)		
場所	国際医療福祉大学 赤坂キャンパスE棟 大講堂		
お申込方法	ホームページのお申込フォームか電話にてお申込みください。 電話：03-6230-3701(日・祝を除く8時半～17時半) ホームページアドレス：https://www.sannoclc.or.jp/akasakasmc/ (大切なお知らせをご覧ください)	参加費無料	大講堂
定員	200名 完全予約制 1グループ3名まで	お願い	

●1000人収容可能の大講堂にて開催。当日はコロナ対策のため、隣の席との間隔をあけてお座りいただき、定員を200名といたします。●会場内では常時マスクをご着用いただきますようお願いいたします。●当日、熱や咳、喉の痛みなどの症状がある方はご来場をお控えください。●会場入り口にて、ご来場の皆様に手指消毒と検温を行っていただきます。ご協力、よろしく申し上げます。

講演者紹介



国際医療福祉大学 感染症学主任教授
松本 哲哉

長崎大学医学部卒。米国ハーバード大学チャニング研究所リサーチフェロー、東京医科大学微生物学分野主任教授、東京医科大学病院感染制御部部長(兼任)、日本環境感染学会理事、日本臨床微生物学会副理事長、日本感染症学会評議員、PMDA専門委員、日本感染症学会感染症専門医・指導医、日本臨床検査医学会 臨床検査専門医、ICD制度協議会インフェクションコントロールドクター



国際医療福祉大学 未来研究支援センター講師
藤田 烈

日本環境感染学会理事、名古屋市立大学大学院看護学研究科博士前期課程修了(修士・看護学)。帝京大学臨床研究センター講師、著書に「いまさら聞けない感染対策の常識：メディカ出版」、「現場で即役立つ! 感染対策パーフェクトガイド：学研メディカル秀潤社」など。院内感染対策のスペシャリストとして、新型コロナウイルス感染症の集団感染が発生したクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の支援活動にも参加。



赤坂山王メディカルセンター院長
予防医学センター長、国際医療福祉大学 臨床医学研究センター教授
銭谷 幹男

東京慈恵会医科大学卒、同大学院修了、医学博士 前山王メディカルセンター院長、元東京慈恵会医科大学総合健診・予防医学センター長/教授 元東京慈恵会医科大学大学院医学研究科器管病態・治療学教授(消化器病)。日本肝臓学会認定指導医、肝臓専門医 日本消化器病学会認定指導医・消化器病専門医 日本内科学会認定内科医、日本成人病(生活習慣病)学会認定管理指導医 元イェール大学Post doctoral Fellow

スケジュール

- 15:30～16:10
「これからのコロナ動向について」
講師：松本 哲哉
- 16:10～16:20 休憩
- 16:20～17:00
「ご家庭でできるコロナ対策」
講師：藤田 烈
- 17:00～17:20
赤坂山王メディカルセンターご紹介
プレゼンター：銭谷 幹男
- 17:20 終了



医療法人財団 順和会
赤坂山王メディカルセンター

〒107-8402 東京都港区赤坂4丁目1-26 W棟
地下鉄銀座線・丸ノ内線「赤坂見附駅」A 出口より徒歩3分/地下鉄有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」A 出口より徒歩3分

お申込先

ホームページ：https://www.sannoclc.or.jp/akasakasmc/
※「大切なお知らせ」をご覧ください。または当チラシ中段の「お申込み方法」QRコードから直接サイトへとることができます。
電話：03-6230-3701 (日・祝を除く8時半～17時半)



赤坂山王メディカルセンター

人間ドック

4-6
階

当予防医学センターでは、日本人の3大疾病(がん・心疾患・脳血管疾患)の早期発見をめざし、より充実した検査をご用意します。グループ施設である山王病院で培われた質の高いサービスをご提供し、地域の皆様のご健康に貢献させていただきます。

- 各科の専門医が診断
- 人間ドック専用フロアで快適に受診
- 土曜日も受診可能
- お食事はレストランでゆっくりお召し上がりいただけます。



国際医療福祉大学赤坂キャンパス

クリニック

7
階

7階クリニックは、内科・小児科・整形外科診療を行っています。内科は、肝臓疾患の権威である銭谷幹男院長をはじめ、脳神経内科は脳卒中を専門とする内山真一郎医師、関節リウマチを中心としたリウマチ・膠原病分野と内科全般の診療にあたる増子佳世医師など、充実した専門医が診療にあたっています。整形外科は、院内に充実したリハビリテーションセンターを備え、総合的な診療を可能としています。小児科診療もっており、3階に併設している赤坂山王病児保育室のお子様の診療にもあたります。



人間ドック待合室



MRI検査

リハビリテーションセンター

7
階

介護予防や日常生活の自立、心身機能の維持・向上を目的に行う「通所リハビリテーション」と、各診療科を受診いただき、医師が必要と認めた患者様に行う「医療リハビリテーション」を実施。経験豊富な理学療法士や作業療法士が、患者様お一人おひとりにあったプログラムをご提案します。



リハビリテーションセンター

検査機器のご案内

高度な検査機器を備え、人間ドックや健診、外来にて診断・治療を行っています。MRI(磁気共鳴画像システム)は、最高域の3.0テスラを整備しています。被ばくの心配がないだけでなく、静穏性も高く、従来と比べて検査時間が短く、より細かい構造も画像化し、ごく小さな病巣も撮影することができます。また、80列マルチスライスCTは、検査速度も高速で3次元で情報収集を行うため、従来型より鮮明な画像が撮影可能です。その他、1.5テスラMRI、デジタルマンモグラフィや乳腺エコーなどの高性能な検査機器を取りそろえています。

赤坂山王病児保育室(3階)

「赤坂山王病児保育室」は、山王病院を運営する医療法人財団順和会が、運営する保育室です。医療スタッフや保育士が常駐してお子様の体調を見守ります。赤坂見附駅徒歩3分という交通至便な立地で、安心してご利用いただける病児保育室をめざします。



山王病院

山王病院では、各分野において高い専門性をもつ医師やスタッフと高度な医療機器を備え、全科がそろった総合的な病院として診療を行っています。当院と山王病院の間では迅速な情報提供と連携を可能とし、密接な協力体制を整えております。

ご連絡先

赤坂山王メディカルセンター(代表)

03-6230-3701

(日・祝を除く8時半~17時半)

人間ドック お問合せ・ご予約

03-5114-6611

(日・祝を除く9時~17時)